ふれあい記録

実施日:2024年6月20日 当番者:新海 昭・西村 寿文

コース名:飛龍ノ滝と鷹巣山から千条ノ滝

(通し番号 第196回)

天 候:晴れ

参加者名:相川 勲、石井 公子、岩﨑 宗郷、江口 正彦、小俣 悦男、神谷 順子、熊谷 信雄、新海 昭、鶴岡 重典、西村 寿文、船橋 エイ子、細矢 清志、宮原 宏至、和田 龍子

(14名)

<ビジター>斎藤 國男、野口 和夫、添田 純子 (3名)

計17名 (内、男性12名、女性5名)(五十音順・敬称略)

交 通:集合 箱根湯本駅 改札口 9:30

往路: 京急 金沢文庫駅 7:33 発 → 横浜駅 7:53 着・(乗換)、JR 小田原行 8:02 発 → JR 小田原駅 8:56 着・(乗換) 箱根登山鉄道湯本行に乗車 9:04 発

⇒箱根湯本 9:19 着 箱根湯本バスターミナル 9:45 発 畑宿バス停 10:10 着

復路:小涌谷14:58 発 箱根湯本15:32 着

コース: (歩行時間・距離) 約4時間30分・6.2km

畑宿バス停(挨拶、体操)10:25 発→ 飛龍ノ滝 11:20 着、11:30 発→湯坂道入口通過 12:10→鷹巣山 12:30 着(昼食) 13:00 発→浅間山 13:30 着、13:35 発→

千条ノ滝 14:25 着、14:35 発→小涌谷駅 14:55 着

みどころ:

- ・飛龍ノ滝:上段15m、下段25mと2段に分かれて豪快に流れ落ちる滝は神奈川県下でも最大級の規模である。一昨日(18日)の雨で水量が多く、見応えがあった。
- ・千条ノ滝: 苔むした岩肌を伝って流れ落ちる、いく条にも糸のように見える滝で飛龍ノ滝とは 対照的で心が安らぐ思いをした。
- ・鷹巣山、浅間山:箱根山中部の標高834mと802mの山で頂上は鷹巣城址ですが、樹木に囲まれ 眺望は有りませんでした。

自然観察:

- ・飛龍ノ滝への途中、沢沿いの登山道からせせらぎを聞きながら小さな滝を数個見られた。
- ・箱根登山鉄道の車窓から満開のあじさいを見ることが出来た。

特記事項:

- ・このコースは昨年雨で予備日を含め4回延期となっていました。今回は天気に恵まれやっと 実施することが出来ました。
- ・トレッキング終了後、箱根湯本の伊藤園ホテル箱根湯本で20周年記念式典に16名参加しました。